

事務事業チェックシート

事務事業No 754 事業名 子ども・子育て支援事業（子ども・子育て支援新制度）

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	2	子供が健やかに育つことのできる環境づくり

事業種別	継続		
事業期間	H25 ~		
事業実施の根拠法令	子ども・子育て支援法		
関連個別計画	和歌山市子ども・子育て支援事業計画、和歌山市立認定こども園整備計画		
担当課・担当課長・Tel	子育て支援課	幸前 知子	435-1329
関連課	保育こども園課・地域保健課・青少年課・こども総合支援センター等		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	児童福祉費		
	目	児童福祉総務費		
	大事業	児童福祉総務費		
中事業	子ども・子育て支援事業			

1 事業内容

事業目的	「誰・何」をどういう状態にするための事業か 子どもが健やかに成長のできる社会の実現を目指し、①質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供②保育の量的拡大・確保③地域の子ども・子育て支援の充実を図る。		全体事業概要 平成27年4月の子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、「和歌山市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画の推進、進捗管理を行う。			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
「和歌山市子ども・子育て支援事業計画」・「和歌山市立認定こども園整備計画」の推進・進捗管理を行うために和歌山市子ども・子育て会議を開催・運営していく。		「和歌山市子ども・子育て支援事業計画」の推進・進捗管理を行うために和歌山市子ども・子育て会議を開催・運営していく。	「和歌山市子ども・子育て支援事業計画」の推進・進捗管理を行うために和歌山市子ども・子育て会議を開催・運営していく。 平成31年の公立認定こども園開園予定に向け、認定こども園カリキュラムの作成や、保育料の検討等、決定必要事項について、関係各課と連携し準備を進める。	和歌山市子ども・子育て会議を開催し、「和歌山市子ども・子育て支援事業計画」の推進・進捗管理を行う。また、平成31年度の次期計画策定に向けニーズ調査を実施する。合わせて、子供の生活実態調査を実施、分析をし、必要な施策を研究する。 (次期計画に反映させる)	和歌山市子ども・子育て会議を開催し、「和歌山市子ども・子育て支援事業計画」の推進・進捗管理を行う。また、昨年度実施したニーズ調査と子供の生活実態調査を踏まえ、計画を策定する。	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	897	111	563	195	532	122	6,483		6,483	
伸び率(%)	-	-	▲37.2%	75.7%	▲5.5%	▲37.4%	1118.6%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	26,020	6,284	6,284	8,620	14,449	8,011	7,361		
	正規職員以外									
	小計	26,020	6,284	6,284	8,620	14,449	7,189	7,361		
国庫支出金							2,065			2,065
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	897	111	563	195	532	122	4,418		4,418	
所要人数(人)	正規職員	3.50	0.83	0.83	0.54	1.82	1	0.92		
	正規職員以外									
主な予算内訳	報酬 399千円 通信運搬13千円 会場借上料 73千円 管外出張旅費 64千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 子ども・子育て会議開催予定数		5	1	1	1	2	5
	達成度(%)	20.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	
		目標値					
成果指標 子ども・子育て会議開催数		5	1	1	1	2	5
	達成度(%)	20.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>附属機関である和歌山市子ども・子育て会議において、「和歌山市子ども・子育て支援事業計画」の進捗管理や認定こども園の認可の審議等を行う。</p> <p>平成30年度においては、次期計画策定に向け、県主体ではあるが、子供の生活実態調査の実施とニーズ調査を実施するためコスト投入は拡大する。</p>
見直し・改善内容	<p>「和歌山市子ども・子育て支援事業計画」の平成32年度の次期計画策定に向け、ニーズ調査を実施する。合わせて子供の生活実態調査を実施、分析することで必要な施策を庁内連絡会議を活用し、検討する。</p>